

燃費を向上し  
 大気汚染物質を削減し  
 エンジンの寿命を伸ばす

先進と信頼のオイルエレメント



Power Up & Economic Clean System  
**PECS** ENGINE CLEANER

## オイル中の微細鉄粉類を特異な配列と構造の永久磁石で除去

プロの常識を超えた驚異の“無交換式オイル劣化予防装置”



PECS MARK-IV

### アメリカでのテスト結果データ

(姉妹品 PECS 3P-Nデータ)

PECS TESTED ON 1994 FORD MUSTANG  
 UCR CE-CERT (カリフォルニア大学リバーサイド校  
 バーンズ工学部環境科学技術研究所)

排気ガス HC CO NO<sub>x</sub> CO<sub>2</sub>  
 減少率 -45.80 -56.25 -42.40 -21.66 (%)

燃費伸び率 km/l +27.72%

### 取得済国際特許

Patent U.S.A No. 6270667  
 CHINA No. ZL9619911.X  
 E P O No. 0873774  
 KOREA No. 0386823  
 JAPAN No. 3378942

### ペックスの6つの効果

#### 1. 燃費が20%アップする

摩擦損失が非常に減少し熱効率が格段によくなる。シリンダー内の機密性も向上し出力アップし通常高速道では20%、一般道でも10%の燃費が向上します。(運転状況・路面状況・車種などにより、上記の数値は異なる場合もあります)

#### 2. エンジンが静かになり、快適なドライビング

オイル中の微細鉄粉類を除去し、各摺動部がなめらかに回転・摺動するため、各シリンダーの爆発力も一定化。振動もなくなりドライバーの疲労感も減少します。

#### 3. オーバーヒートしない

オイル中の微細鉄粉類を除去するため、摩擦熱が極端に減り、残留カーボン、ブローバイガスなどの余分な燃焼がなくなる。長時間の渋滞ノロノロ運転でもオーバーヒートの心配はありません。

#### 4. エンジンの寿命がのびる

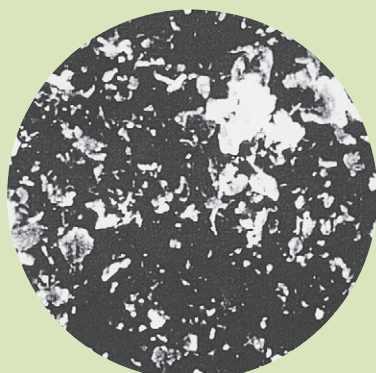
微細鉄粉を除くことにより、エンジンの摩耗がなくなり、温度の異常上昇も抑える。振動もなくなりタクシーなどの走行の多い車に特に大きな効果が表れます。

#### 5. オイルが黒くならない

オイルが黒くなるのは、鉄粉が発生するときに摩擦熱でオイル中のカーボンが折出するため、ペックスは鉄粉をほぼ完璧に除去するため、オイルの汚れ、劣化を防ぎます。

#### 6. CO、HC、NO<sub>x</sub>、CO<sub>2</sub>そして白煙・黒煙も減少

シリンダーの機密性が保たれるため完全燃焼し、一酸化炭素や炭化水素が極端に減少。オイルとブローバイガスの燃焼が減り窒素酸化物も減少。又炭酸ガスも減少し環境に優しい車を実現します。



PECS に付着した微細金属粉  
 (×1000 電子顕微鏡写真)

従来のオイルフィルターでは濾過しきれない数ミクロン以下の微細な摩耗粉まで確実に吸着し、磁力線の影響と共に、常にオイルをクリーンに保ち、エンジンを好調に持続します。

### 【特徴】

1. 濾紙式オイルフィルターと互換性があり、使用後の使い捨てがありません。
2. 装着後、3年又は、走行距離10万kmのいずれか以内を保証します。
3. 濾紙を製造するための針葉樹の伐採がなく、環境破壊がありません。
4. ユーザーへの経済的メリットも多大です。

### MARK-IV 種類 (乗用車)

型式No.	ネジ径	ガスケット径
P-1001	UNF 3/4-16	71×61
P-2001	UNF 3/4-16	62×52
P-2002	M20 P1.5	62×52

市販価格 (上記型式) ￥23,940- ※消費税込み

(財) 東京都中小企業振興公社より、PECSの製造販売は事業の可能性ありと評価されました。

# PECS MARK-IV DIESEL

(Changeless Type Oil Filter)

## 無交換式オイル劣化予防装置

適合機種:

各種ディーゼル車・船舶・  
産業車両・産業機械・他

環境問題・経費節減の  
コンサルタント

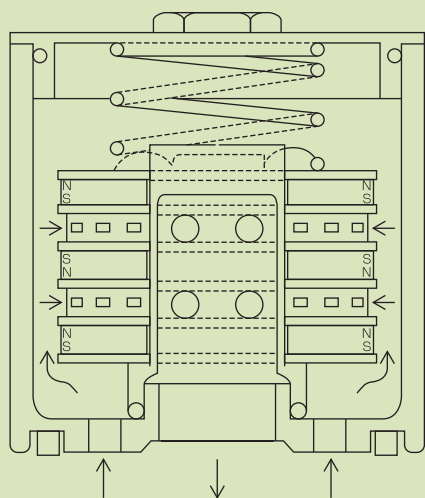
“ペックス”

MARK-IV DIESEL 種類

型式No.	ネジ径	ガスケット径
D-1009	UNF1・1/2-12	108×96
D-1011	UNF1・1/2-16	108×96
D-1012	M36 P1.5	108×96
D-2003	UFN1-12	77×67
D-2006	M24 P1.5	77×67
D-2008	M26 P1.5	77×67
D-3002	M20 P1.5	98.3×86.3
D-3003	UNF1-12	98.3×86.3
D-3013	UNF1-16	98.3×86.3
D-4002	M20 P1.5	86×74
D-4008	M26 P1.5	86×74

市販価格 (上記型式) ￥58,800-

※消費税込み



(基本図:商品と一部異なる場合があります。)

ディーゼル4トン車 (50万km走行車)

実走行テスト (大手輸送会社依頼)

- ・日野レンジャー ・型式FD3HLA
- ・Eng型式HO7D ・DPF装着車

・テスト走行75,000km

・オイルAPI規格 CF-4/DH-1 15W-40

・オイル交換走行km

20,000km・20,000km・35,000km

・PECS MARK-IV装着のみ

濾紙型オイルフィルターと交換

・オイル分析依頼先

⇒ ジャパン・アナリスト株式会社

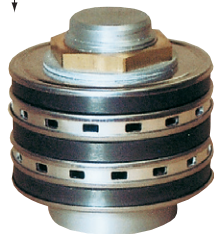
結果 約50,000km走行後から燃料が15%  
前後の向上をしている。又荷物を積載して  
いても、坂道での黒煙の排出がないとの  
ドライバーの報告もある。



テスト車の75,000km走行時の  
摩耗粉の吸着状況

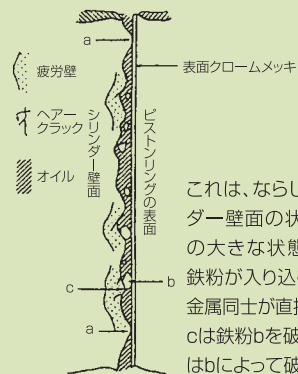
ディーゼルタイプエレメント  
(永久磁石は5層の組合せ)

乗用車タイプエレメント  
(永久磁石は3層の組合せ)



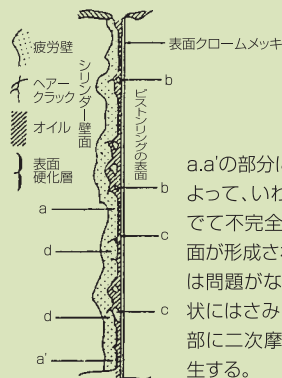
### PECS 非装着車 (図I、図II) と PECS 装着車 (図III) のシリンダー壁面状態図

図I. シリンダー対ピストン  
リングの一次摩耗状態  
(ならし運転中の初期現象)



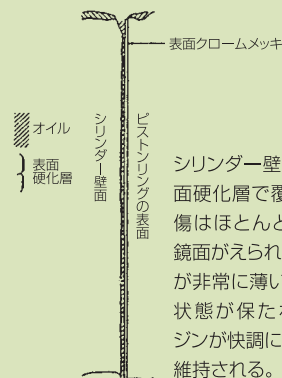
これは、ならし運転中のシリン  
ダー壁面の状態。壁面は凹凸  
の大きな状態で、この間に  
鉄粉が入り込む。その結果aは  
金属同士が直接、接触している。  
cは鉄粉bを破損させる。もしく  
はbによって破損させられる。

図II. 二次摩耗状態図  
(5000~10000km走行時)



a.a'の部分に様にならし運転に  
よって、いわゆる、“あたり”が  
でて不完全ながら一部に油膜  
面が形成される。bの浮遊鉄粉  
は問題がないが、cのように楔  
状にはさみこまれ、その結果d  
部に二次摩耗が生じ鉄粉が発生する。

図III. PECS 装着車壁面状態図  
(7000~10000km走行時)



シリンダー壁面が全  
面硬化層で覆われ、  
傷はほとんどなく、  
鏡面がえられ疲労層  
が非常に薄い。この  
状態が保たれエン  
ジンが快調に長期間  
維持される。



〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-1-13  
Tel.03-3326-7081 Fax.03-5313-2430

開発製造元  
総発売元

株式会社 ターゲントックス



販売代理店

株式会社 ユニワールド

〒156-0043 東京都世田谷区松原2-34-9  
TEL. 03(5376)7233 FAX. 03(5376)7246